

# いろいろにゆうすがありまして

やぶやぶにゆうすの感想、大藪保険の感想をお寄せください。

office@yabuyabu.com

## 今年も参加しました！ すぎなみフェスタ2017

今年も参加しました。大藪保険のブースではペット保険を前面に、またお子さんが大勢参加してくれるので、去年に引き続き「お菓子のつかみ取り」を開催しました。

両日大勢のお客様が参加してくれました。最終日には早々に完売に、約三百人のちびっ子に「お菓子のつかみ取り」を体験してもらい、子供たちのつかんだ瞬間、にっこりする顔を見て、スタッフも思わずほっこり、にんまり、おまけのお菓子をプレゼントしてまいります。

すぎなみフェスタは農業祭も兼ねていますので、両日杉並区の農家さんが提供してくれた珍しい野菜が並びます。野菜は午前中にあつという間に売れてしまいました。



最終日には宝船、これは野菜を組み合わせて作っていただきます。午前中に引換券が配られ区民に解体されプレゼントされました。

すぎなみスイーツやパン祭り、さんまの塩焼き千名無料配布など食を満たし、ステージではウルトラマンショーや舞踊の演舞で目も楽しませてくれました。



大藪保険は揃いのピンクでお出迎えます

8年ぶりでしょうか。大藪保険にご来店ご契約いただいたご家族が大藪保険のブースに来ていただきました。赤ちゃんだった子がすっかりお兄ちゃんになってました。お声がけありがとうございます。お声かけありがとうございます。冥利につきます。



大藪保険は来年も参加予定です。またお会いしましょう。

## やぶやぶわんこにゃんこご紹介コーナー

今年の大藪保険はペット保険相談を開きました。会場には多くのわんこ連れのお客様が、今回は会場で会ったわんこをご紹介いたします。



なにしろ迷カメラマンですし、わんこはジューとしてくれません。特に大勢の人がいる場所では興奮、緊張していますから。



最後までママママ、後ろを振り返ってくれませんでした。ママが一番

## 「ペットロス」ご存知ですか？

「ペットロス」という言葉を聞いた事がありますか？ 某ペット保険を扱っている損保会社が30歳から59歳のかつて犬・猫と暮らして、犬・猫を亡くした経験がある人を対象にペットロスに関する調査を行いました。実は我が家のメママは15歳と10ヶ月立派な長老犬です。人間の年齢でいうと80歳ぐらいでしょうか？



心臓が悪いので朝晩薬を三錠飲んでます。心臓が気管支を圧迫してちょっと動いたり抱っこしたりするとゼイゼイ言います。最近足元がふらついたり、吐いたりする事もありますので身近な問題です。

「ペットロス」言葉のとおりペットが自分の世界からいなくなることです。興味がありましたペットロス調査結果をご案内します。上位3位まで

- ペットロスの症状で、どのようなものがあつたか？
  - 1位 突然悲しくなり涙が止まらなくなった。60%
  - 2位 疲労感、虚脱感、無気力、めまい33%
  - 3位 食欲不振、過食13% ・眠れなくなった13%
- ペットを亡くした悲しみを癒すきっかけは？
  - 1位 時間の経過を待つ以外ない 61%
  - 2位 お墓参り・お墓の手入れをする 13%
  - 3位 ペットの遺品を整理する10%
- またペットと一緒に暮らしたいか？
 

はい 60% いいえ13% わからない27%

私はペットを亡くした悲しみを癒すのに墓参りやペットの遺品の整理をするのも悲しくなるような気がするのですが、またペットと一緒に暮らしたいかの質問ですが「辛い思いをしたくないから」「高齢で最後まで責任が持てない」という声も「いいえ」の回答に含まれています。私も最後のわんこがメママと娘のすももです。



人ごみに流されて、疲れちゃったシユナちゃん。12歳のおじいちゃんわんこ。

すぎなみフェスタの土、日の来場者の公式発表は十万六千人でした。昨年より二千人増えています。大盛況でした！

大藪保険はすぎなみフェスタだけでなくいつでもペット保険を扱っています。お気軽にご相談ください。



ママとパパにいっぱい愛された「アノ君」

先月号でにゆうすに書かせていただきました。「がんばアノ君」闘病の甲斐なくアノ君は天国へ旅だってしまいました。謹んでご冥福をお祈りします。リンパ腫7才でした。まだ若い、まさにペットロスです。編集長も何度もわんこの別れを経験してきました。辛いことに皆天寿をまっとうしての別れでした。それでも悲しい！今一緒にいるトイプードルのメママは15歳来年の2月で16歳になります。ママと毎日言っております。

## 編集後記

あつという間の一年間でした。子どもの頃はまだ夏休み、クリスマスはまだかな？と思っていました。年齢をとると早く感じるのでしょうか、さあ皆様の一年間はいかがでしたか？人生は山あり谷あり、嬉しい事も悲しい事もありました。大藪保険、今年もお世話になりました。営業、事務スタッフもそれぞれ成長してきました。バックに回ったシルバースタッフも自分の役割で仕事に励んでいます。社長に来年はもう少しゆっくりに分の時間を楽しんでもらいたい、そのためにもスタッフ一同で頑張ります。なにかありましたらお気軽にご相談ください。少し早いですが良いお年をお迎えください。

(杉山編集長)